

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特 許 公 報(B2)

(11) 特許番号

特許第5836268号
(P5836268)

(45) 発行日 平成27年12月24日 (2015. 12. 24)

(24) 登録日 平成27年11月13日 (2015. 11. 13)

(51) Int. Cl.		F I			
G06F 3/14	(2006.01)	G06F 3/14	360A		
G06F 17/30	(2006.01)	G06F 17/30	340A		
		G06F 3/14	310B		

請求項の数 17 (全 18 頁)

(21) 出願番号	特願2012-512475 (P2012-512475)	(73) 特許権者	590000248
(86) (22) 出願日	平成22年4月23日 (2010. 4. 23)		コーニンクレッカ フィリップス エヌ ヴェ
(65) 公表番号	特表2012-528371 (P2012-528371A)		KONINKLIJKE PHILIPS N. V.
(43) 公表日	平成24年11月12日 (2012. 11. 12)		オランダ国 5656 アーエー アイン ドーフエン ハイテック キャンパス 5
(86) 国際出願番号	PCT/IB2010/051809		High Tech Campus 5, NL-5656 AE Eindhoven
(87) 国際公開番号	W02010/136913	(74) 代理人	100070150
(87) 国際公開日	平成22年12月2日 (2010. 12. 2)		弁理士 伊東 忠彦
審査請求日	平成25年4月22日 (2013. 4. 22)	(74) 代理人	100091214
(31) 優先権主張番号	61/181, 905		弁理士 大貫 進介
(32) 優先日	平成21年5月28日 (2009. 5. 28)		
(33) 優先権主張国	米国 (US)		

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 個人プロフィールに基づいて物理的な空間内でメディアアイテムを配置する装置及び方法

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも一つのユーザプロフィールに基づいてメディアアイテムの第一のセットの表示の配置を変更する装置であって：

複数のメディアアイテムを同時並列的に表示する複数の表面であって、当該複数の表面は、それぞれの表面が第一のセットに含まれる任意のメディアアイテムを表示するような第一の構成を有し、前記メディアアイテムは、画像、ビデオ及び選択された光源の放射のうちの少なくとも一を含む、複数の表面と；

複数のユーザ識別ポートであって、各ユーザ識別ポートは少なくとも一つのユーザ識別子を検出するように構成されている、前記複数のユーザ識別ポートと；

前記複数のユーザ識別ポート及び前記複数の表面と通信する少なくとも一つのプロセッサと；

を有し、

前記少なくとも一つのプロセッサは：

前記複数のユーザ識別ポートのうちの第一のユーザ識別ポートから第一のユーザ識別子を受信し；

メモリから前記第一のユーザ識別子と関連する第一のユーザプロフィールを読み出し；

；

前記第一のユーザプロフィールに基づいてメディアアイテムの前記第一のセットの中のメディアアイテムのための嗜好ベクトルを計算し；

前記嗜好ベクトルに基づいて、ユーザによって好まれるメディアアイテムが当該ユーザを検出したユーザ識別ポートに近い表面に表示されるように、前記第一の構成と異なる第二の構成でメディアアイテムの前記第一のセットに含まれる任意のメディアアイテムを表示するように前記複数の表面の各々に対して指示し、それによって、メディアアイテムの前記第一のセットが表示される表面が変更されることとなる；

よう構成される、装置。

【請求項 2】

第一の表面は、前記第一の構成で第一のメディアアイテムを表示し、前記第一の表面は、前記第二の構成で第二のメディアアイテムを表示する、

請求項 1 に記載の装置。

10

【請求項 3】

前記プロセッサは、

前記第一のユーザプロファイルに関連するユーザが前記第一のセットの中の第二のメディアアイテムより第一のメディアアイテムを好むという、前記第一のユーザプロファイルの中の指標を識別する

ようさらに構成される、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 4】

前記複数の表面に第二の構成でメディアアイテムの前記第一のセットを表示するように指示するよう構成される前記プロセッサは：

第一の表面に第一のメディアアイテムを表示するように指示し；

第二の表面に前記第一のメディアアイテムを表示するように指示し；

第三の表面に前記第一のメディアアイテムを表示するように指示する；

ようさらに構成され、

前記第三の表面は前記第二の表面より前記第一のユーザ識別ポートに近くにあり、

前記第二の表面は前記第一の表面より前記第一のユーザ識別ポートに近くにあり、

前記嗜好ベクトルは、ユーザが、前記第一の表面、前記第二の表面及び前記第三の表面に以前に表示されていたメディアアイテムより前記第一のメディアアイテムを好むことを示す、

請求項 1 に記載の装置。

20

【請求項 5】

前記プロセッサが前記第一の表面、前記第二の表面及び前記第三の表面に表示を変えるように指示する速さは、前記ユーザが前記第一の表面、前記第二の表面及び前記第三の表面に以前に表示されていたメディアアイテムより前記第一のメディアアイテムを好むという、前記嗜好ベクトルの中の指標の強さに対応する、

請求項 4 に記載の装置。

30

【請求項 6】

複数のユーザプロファイルに基づいてメディアアイテムの第一のセットを配置する装置であって：

複数のメディアアイテムを同時並列的に表示する複数の表面であって、当該複数の表面は、それぞれの表面が第一のセットに含まれる任意のメディアアイテムを表示するような第一の構成を有し、前記メディアアイテムは、画像、ビデオ及び選択された光源の放射のうちの少なくとも一を含む、複数の表面と；

複数のユーザ識別ポートであって、前記複数のユーザ識別ポートの各々が少なくとも一つのユーザ識別子を検出するように構成されており、第一のユーザ識別ポートが第一のユーザ識別子を検出し、第二のユーザ識別ポートが第二のユーザ識別子を検出する、複数のユーザ識別ポートと；

前記複数のユーザ識別ポート及び前記複数の表面と通信する少なくとも一つのプロセッサと；

を有し、

前記少なくとも一つのプロセッサは：

40

50

前記第一のユーザ識別ポートから前記第一のユーザ識別子を受信し、前記第二のユーザ識別ポートから前記第二のユーザ識別子を受信し；

前記第一のユーザ識別子と関連する第一のユーザプロフィールを読み出し、前記第二のユーザ識別子と関連する第二のユーザプロフィールを読み出し；

前記第一のユーザプロフィールに基づいてメディアアイテムの前記第一のセットの中のメディアアイテムのための第一の嗜好ベクトルを計算し、前記第二のユーザプロフィールに基づいてメディアアイテムの前記第一のセットの中のメディアアイテムのための第二の嗜好ベクトルを計算し；

前記第一の嗜好ベクトル及び前記第二の嗜好ベクトルに基づいて、ユーザによって好まれるメディアアイテムが当該ユーザを検出したユーザ識別ポートに近い表面に表示されるように、前記第一の構成と異なる第二の構成でメディアアイテムの前記第一のセットに含まれる任意のメディアアイテムを表示するように前記複数の表面の各々に対して指示し、それによって、メディアアイテムの前記第一のセットが表示される表面が変更されることとなる；

よう構成される、装置。

【請求項 7】

前記プロセッサは、前記第一のユーザ識別ポートと前記第二のユーザ識別ポートとの間の第一の表面に、前記第二の構成で第一のメディアアイテムを表示するように指示し、

前記第一の嗜好ベクトル及び前記第二の嗜好ベクトルは、前記第一のメディアアイテムに対する嗜好についての指標をそれぞれ含む、

請求項 6 に記載の装置。

【請求項 8】

前記メディアアイテムのための前記第一の嗜好ベクトル及び前記第二の嗜好ベクトルを計算するよう構成される前記プロセッサは：

第一のユーザが前記第一のセットの中の第二のメディアアイテムより第一のメディアアイテムを好むという前記第一のユーザプロフィールの中の指標と、第二のユーザが前記第一のセットの中の第四のメディアアイテムより第三のメディアアイテムを好むという前記第二のユーザプロフィールの中の指標とを識別する

ようさらに構成される、請求項 6 に記載の装置。

【請求項 9】

前記複数の表面に第二の構成でメディアアイテムの前記第一のセットを表示するように指示するよう構成される前記プロセッサは：

第二のメディアアイテムを表示している第一の表面に第一のメディアアイテムを表示するように指示し；

前記第一のメディアアイテムを表示している第二の表面に前記第二のメディアアイテムを表示するように指示し；

第四のメディアアイテムを表示している第三の表面に第三のメディアアイテムを表示するように指示し；

前記第三のメディアアイテムを表示している第四の表面に前記第四のメディアアイテムを表示するように指示する；

ようさらに構成され、

前記第一の表面は前記第二の表面より前記第一のユーザ識別ポートに近くにあり、

前記第三の表面は前記第四の表面より前記第二のユーザ識別ポートに近くにある、

請求項 8 に記載の装置。

【請求項 10】

少なくとも一つのユーザプロフィールに基づいて、複数のメディアアイテムを同時並列的に表示する複数の表面上のメディアアイテムの第一のセットの表示の配置を変更する方法であって、当該複数の表面は、それぞれの表面が第一のセットに含まれる任意のメディアアイテムを表示するような第一の構成を有し、前記メディアアイテムは、画像、ビデオ及び選択された光源の放射のうちの少なくとも一を含み、当該方法は：

10

20

30

40

50

プロセッサにおいて、第一のユーザ識別ポートから第一のユーザ識別子を受信する段階であって、各ユーザ識別ポートは少なくとも一つのユーザ識別子を検出するように構成されている、段階と；

メモリから前記プロセッサを用いて、前記第一のユーザ識別子と関連する第一のユーザプロファイルを読み出す段階と；

前記第一のユーザプロファイルに基づいてメディアアイテムの前記第一のセットの中のメディアアイテムのための第一の嗜好ベクトルを計算する段階と；

通信装置を用いて、前記複数の表面上の前記メディアアイテムの配置を、前記第一の嗜好ベクトルに基づいて、ユーザによって好まれるメディアアイテムが当該ユーザを検出したユーザ識別ポートに近い表面に表示されるように、前記第一の構成から第二の構成へと 10
変えるように指示する段階と；

前記第二の構成でメディアアイテムの前記第一のセットに含まれる任意のメディアアイテムを表示するように前記複数の表面の各々に対して指示する段階であって、各表面に対する前記指示によってメディアアイテムの前記第一のセットが表示される表面が変更されることとなる、段階、

を有する、方法。

【請求項 1 1】

前記プロセッサを用いて、前記第一のユーザプロファイルに関連するユーザが前記第一のセットの中の第二のメディアアイテムより第一のメディアアイテムを好むという、前記第一のユーザプロファイルの中の指標を識別する段階 20

をさらに有する、請求項 1 0 に記載の方法。

【請求項 1 2】

前記第一のユーザプロファイルに関連するユーザが前記第一のセットの中の第二のメディアアイテムより第一のメディアアイテムを好むという、前記第一のユーザプロファイルの中の前記指標は、前記第一のメディアアイテムについての評価と前記第二のメディアアイテムについての評価の比較を含む、

請求項 1 1 に記載の方法。

【請求項 1 3】

前記第一のユーザプロファイルに関連するユーザが前記第一のセットの中の第二のメディアアイテムより第一のメディアアイテムを好むという、前記第一のユーザプロファイル 30
の中の指標は、前記第一のメディアアイテムが前記メディアアイテムの評価の高いカテゴリに含まれること及び前記第二のメディアアイテムが前記メディアアイテムの前記評価の高いカテゴリに含まれないことの決定を含む、

請求項 1 1 に記載の方法。

【請求項 1 4】

前記プロセッサを用いて、第一のメディアアイテムを表示している第一の表面に、第二のメディアアイテムを表示するように指示する段階と；

前記第二のメディアアイテムを表示している第二の表面に、前記第一のメディアアイテムを表示するように指示する段階と；

をさらに有する、請求項 1 1 に記載の方法。 40

【請求項 1 5】

少なくとも一つのユーザプロファイルに基づいてメディアアイテムのセットを配置する装置であって；

メディアアイテムを生ずるための複数のメディア出力装置であって、当該複数の出力装置の夫々が、画像、ビデオ、選択された光源の放射及び録音の一部のうち少なくとも一を含むメディアアイテムの少なくとも第一のセットを生ずるような第一の構成でメディアアイテムの前記セットを生じ、複数の表面上において複数のメディアアイテムを同時並列的に表示する、複数のメディア出力装置と；

複数のユーザ識別ポートであって、当該複数のユーザ識別ポートのそれぞれは、少なくとも一つのユーザ識別子を検出するように構成されており、第一のユーザ識別ポートは第 50

一のユーザ識別子を検出する、複数のユーザ識別ポートと；

前記複数のユーザ識別ポート及び前記複数の表面と通信する少なくとも一つのプロセッサと；

を有し、

前記少なくとも一つのプロセッサは：

前記第一のユーザ識別ポートから前記第一のユーザ識別子を受信し、

前記第一のユーザ識別子と関連する第一のユーザプロファイルを読み出し、

前記第一のユーザプロファイルに基づいてメディアアイテムの前記第一のセットの中のメディアアイテムのための第一の嗜好ベクトルを計算し、

前記複数の出力装置に、前記第一の嗜好ベクトルに従って、ユーザによって好まれるメディアアイテムが当該ユーザを検出したユーザ識別ポートに近い表面に表示されるように、前記第一の構成と異なる第二の構成でメディアアイテムの前記第一のセットを生ずるように指示し、

10

前記第二の構成でメディアアイテムの前記第一のセットに含まれる任意のメディアアイテムを表示するように前記複数の表面の各々に対して指示し、各表面に対する前記指示によってメディアアイテムの前記第一のセットが表示される表面が変更されることとなる、装置。

【請求項 16】

前記プロセッサが前記複数の出力装置に第二の構成でメディアアイテムの前記第一のセットを生ずるように指示する段階は、

20

第一のメディアアイテムを表示している第一の表面に、第二のメディアアイテムを表示するように指示する段階と、

前記第二のメディアアイテムを表示している第二の表面に、前記第一のメディアアイテムを表示するよう指示する段階と、

を有する、請求項 15 に記載の装置。

【請求項 17】

前記プロセッサは、

少なくとも一つの制御可能な照明ネットワークへの複数の調整に基づいて、前記少なくとも一つの制御可能な照明ネットワークに向けられる制御信号を生成する実行モジュールを実行する

30

ようさらに構成される、請求項 16 に記載の装置。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、メディアアイテムの表示を一般に対象とする。特に、ここで開示されるいくつかの方法及び装置は、少なくとも一つのユーザプロファイルに基づいて、ディスプレイのセットに関連するメディアアイテムのセットの配置を変更することに関連する。

【背景技術】

【0002】

ホスピタリティの分野における公共空間は、一般的に、様々な照明と音を用いることにより、その公共空間の複数のユーザにとって一般的に楽しい雰囲気を示すよう意図される。画像やビデオのような、様々な視覚的なメディアアイテムは、同様にそのような雰囲気を作り出すために表示され得る。例えば、写真は、公共空間内の複数の表示面に表示され得る。選択されたメディアアイテムは、公共空間内で、一般的に楽しい雰囲気を作り出すことができるが、一部のユーザは、少なくともこれらのメディアアイテムの一部を好まない可能性がある。しかしながら現在は、ある公共空間により示される雰囲気は、一人以上のユーザの個人の嗜好（好み）に合うよう変更されることは稀である。

40

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0003】

50

公共空間のユーザは、その公共空間の他のユーザと関係を持ちたいと思っている可能性がある。多くの調査により、ホテル宿泊客は、しばしば他のホテル宿泊客と関係を持ち、驚き、そして特別であると感じたいと思っていることがわかっている。公共空間内の一般的に楽しい雰囲気は、他のユーザと関係を持つために、ユーザにとって適切なスタート地点であり得る。しかし、その雰囲気は、ユーザをあっと言わせたり、特別であると感じさせたりすることはできない。したがって、公共空間は、そのユーザの望みをより受け入れるよう構成され得る。

【0004】

出願人は、公共空間の雰囲気は、そのユーザの望みをより受け入れるよう構成されることができると考えた。出願人は、特に、公共空間の雰囲気は、その公共空間の中の一人以上のユーザのプロファイルに基づいて構成されることができると考えた。

10

【課題を解決するための手段】

【0005】

したがって、本開示書は、少なくとも一つのユーザプロファイルに基づいて、メディアアイテムのセットの表示の配置を変更するための発明に関する装置及び方法を対象にする。例えば、公共空間内のメディアアイテムは、まず、いかなるユーザプロファイルからも独立した構成で複数の表面に表示され得る。しかし、一つ以上の複数の表面に表示されるメディアアイテムは、少なくとも一つのユーザプロファイルに由来する嗜好に基づいて配置し直されることができる。あるユーザが識別されて、ある公共空間の中に示された後、あるユーザの近くの表面は、嗜好を示すユーザプロファイルに関連するメディアアイテムを表示するよう指示される。そのユーザからより遠くの表面は、そのユーザのより近くの表面で以前に表示されたメディアアイテムを表示させられ得る。したがって、公共空間は、あるユーザの望みをより受け入れるよう構成されることができると考えた。

20

【0006】

本発明のいくつかの実装及び実施形態に従った装置及び方法により、公共空間のユーザは特別であると感じることができると考えた。ある公共空間内で実装されるそのような装置及び方法は、ユーザをあっと言わせることもできる。その装置及び方法が、複数のユーザプロファイルに基づいて複数の表面上のメディアアイテムのセットの表示の配置を変更するとき、本発明を実装する公共空間のユーザは、他のユーザと関係を持つことができる。いずれにしても、本発明のいくつかの実施形態に従う装置及び方法により、公共空間を、一人以上のユーザの嗜好を反映するように変更することができる。

30

【0007】

一般に、一つの実施形態において、本発明は、少なくとも一つのユーザプロファイルに基づいてメディアアイテムの第一のセットの表示の配置を変更する装置に関する。前記装置は、複数のユーザ識別ポート及び複数の表示面を制御する複数の装置と通信する少なくとも一つのプロセッサを有する。前記ポートと前記表示面は、物理的な空間内に共に配置される。前記少なくとも一つのプロセッサは、前記ポートのうちの一つから第一のユーザ識別子を受信し、メモリから前記第一のユーザ識別子と関連する第一のユーザプロファイルを読み出し、前記第一のユーザプロファイルに基づいて前記メディアアイテムの第一のセットのための嗜好ベクトルを計算し、前記複数の表示面に前記嗜好ベクトルに基づいて第二の構成でメディアアイテムの前記第一のセットを表示するよう指示する実行モジュールを有する。その結果、前記プロセッサは、メディアアイテムの前記第一のセットのうちの何れが前記複数の表面のうちの一つに表示されるかを変更する。

40

【0008】

本発明の別の実施形態は、複数のユーザプロファイルに基づいてメディアアイテムの第一のセットの表示の配置を変更する装置に関する。先ほど説明した装置と同様に、この装置は、複数のユーザ識別ポート及び複数の表示面を制御する複数の装置と通信する少なくとも一つのプロセッサを有する。先と同様に、前記ポートと前記表示面は、物理的な空間内に共に配置される。前記少なくとも一つのプロセッサは、第一のポートから第一のユーザ識別子を受信し、第二のポートから第二のユーザ識別子を受信し、前記第一のユーザ識

50

別子と関連する第一のユーザプロファイル及び前記第二のユーザ識別子と関連する第二のユーザプロファイルをメモリから読み出し、前記第一のユーザプロファイルに基づき前記メディアアイテムの第一のセットのための第一の嗜好ベクトルを計算し、前記第二のユーザプロファイルに基づき第二の嗜好ベクトルを計算する、実行モジュールを有する。前記第一の嗜好ベクトルと前記第二の嗜好ベクトルに基づいて、前記実行モジュールは、前記装置に、第一の構成から第二の構成へ前記メディアアイテムの第一のセットの前記表示を変更するために前記複数の表示面を制御するように指示する。

【0009】

本発明についての先述の実施形態のどちらかの実施形態は、前記表示面、前記表面そのもの及び/又は前記複数のユーザ識別ポートに関連する複数の制御装置をさらに有する。前記ユーザ識別ポートのそれぞれは、前記表面と同じように物理的な空間内に配置され、少なくとも一つのユーザ識別子を検出することができる。

10

【0010】

本発明のさらに別の実施形態は、少なくとも一つのユーザプロファイルに基づいて複数の表面上のメディアアイテムの第一のセットの表示の配置を変更する方法に関する。前記方法は、前記ポートのうちの一つから第一のユーザ識別子を受信する段階と、メモリから前記第一のユーザ識別子と関連する第一のユーザプロファイルを読み出す段階と、前記第一のユーザプロファイルに基づいてメディアアイテムの前記第一のセットのための嗜好ベクトルを計算する段階とを有する。最終的に、前記方法は、前記複数の表面上の前記メディアアイテムの第一のセットの配置を、前記第一の嗜好ベクトルに基づいて第一の構成から第二の構成へと変えるように指示する段階を伴う。その結果、前記方法は、前記メディアアイテムの第一のセットのうち何れが前記複数の表面のうち少なくとも一つに表示されるかを変更する。

20

【0011】

本発明のさらに別の実施形態は、少なくとも一つのユーザプロファイルに基づいてメディアアイテムのセットを配置する装置に関する。前記装置は、複数のユーザ識別ポート及び複数のメディア出力装置と通信する少なくとも一つのプロセッサを有する。前記ポート及び出力装置は、ある物理的な空間内に共に配置される。前記少なくとも一つのプロセッサは、前記ポートのうちの一つから第一のユーザ識別子を受信し、メモリから前記第一のユーザ識別子と関連する第一のユーザプロファイルを読み出し、前記第一のユーザプロファイルに基づいてメディアアイテムの前記第一のセットのための嗜好ベクトルを計算し、前記複数の表示面に前記嗜好ベクトルに基づいて第二の構成でメディアアイテムの前記第一のセットを表示するように指示する実行モジュールを有する。前記第一の嗜好ベクトルに基づいて、前記少なくとも一つのプロセッサは、前記出力装置に、第二の構成で前記メディアアイテムの第一のセットを生ずるように指示する。

30

【0012】

本発明についての先に述べた実施形態は、前記メディア出力装置及び/又は前記複数のユーザ識別ポートをさらに含むことができる。前記ユーザ識別ポートのそれぞれは、前記メディア出力装置と同じように物理的な空間内に配置され、少なくとも一つのユーザ識別子を検出することができる。メディア出力装置は、予め録画されたビデオ及び/又は生の音声、生のメディアストリームかそれともリアルタイムに生成されるメディアコンテンツのような、メディアアイテムを作り出すことができるあらゆる装置を指す。例えば、メディア出力装置は、表示面のあらゆる種類であってもよい。さらに、メディア出力装置は、スピーカのような、音声ファイル又は生の音声のストリームの少なくとも一部を再生できる音声出力装置であってもよい。

40

【0013】

当然のことながら、先に述べた概念、及び以下でより詳細に議論されるさらなる概念の全ての組み合わせが、ここで開示される発明の主題の一部であると考えられる。特に、この開示書の終わりに現われるクレームされた主題の全ての組み合わせは、ここで開示される発明の主題の一部であると考えられる。

50

【図面の簡単な説明】

【0014】

【図1】本発明の一実施形態に係る、少なくとも一つのユーザプロファイルに基づいて複数の表面上のメディアアイテムの第一のセットの表示の配置を変更する装置を説明する図。

【図2】本発明の一実施形態に係る、少なくとも一つのユーザプロファイルに基づいて複数の表面上のメディアアイテムの第一のセットの表示の配置を変更する方法を説明する図。

【図3】本発明に係る装置による、複数の表面上のメディアアイテムの第一のセットの表示についての第一の配置を説明する図。

【図4】本発明に係る装置による、ユーザプロファイルに基づく、複数の表面上のメディアアイテムの第一のセットの表示についての第二の配置を説明する図。

【図5】本発明に係る装置による、複数のユーザプロファイルに基づく、複数の表面上のメディアアイテムの第一のセットの表示についての第三の配置を説明する図。

【発明を実施するための形態】

【0015】

図面では、一般的に、同一参照符号は異なる図面においても同一部品を示す。図面は必ずしも一定の縮尺ではなく、一般的に、一本発明の原理を説明することに重点が置かれている。

【0016】

図1は、本発明の一実施形態による、少なくとも一つのユーザプロファイルに基づいて複数の表面上のメディアアイテムの第一のセットの表示の配置を変更する装置を示す。装置100は、実行モジュール136と通信装置133を含むプロセッサ130を有する。プロセッサは、ここで議論されるいくつかの機能を実行するように、ソフトウェア（例えば、マイクロコード）を用いてプログラムされることのできる、一つ以上のマイクロプロセッサを用いることができる。さらに、プロセッサは、いくつかの機能を実行するための専用のハードウェア、一つ以上のプログラムされたマイクロプロセッサ及び他の機能を実行するための関連する電気回路の組み合わせとして実装されてもよい。本開示書のいくつかの実施形態において用いることのできるプロセッサ部品の例は、従来のマイクロプロセッサ、ASIC (Application Specific Integrated Circuits) 及びFPGA (Field-Programmable Gate Arrays) であるが、これに限定されない。プロセッサは、協調的に機能する、少なくとも部分的に冗長な部品130-1、・・・、130-nのグループとして実装されてもよい。

【0017】

いくつかの実装において、プロセッサ130は、メモリ140と関連付けられる。メモリは、例えば、RAM、PROM、EPROM、EEPROM、フロッピー（登録商標）ディスク、コンパクトディスク、光学ディスク、磁気テープ等の、揮発性及び不揮発性のコンピュータメモリのような一つ以上の記憶媒体であり得る。いくつかの実装において、記憶媒体は、一つ以上のプロセッサ及び/又はコントローラの上で実行されるとき、ここで議論される機能の少なくともいくつかを実行する一つ以上のプログラムを用いてエンコードされ得る。いくつかの記憶媒体は、保管される一つ以上のプログラムが、ここで議論される本発明のいくつかの実施形態を実装するためにプロセッサへとロードできるように、プロセッサ内で固定され得るか、可搬であり得る。総称的な意味において、ここで用いられる「プログラム」又は「コンピュータプログラム」の語は、一つ以上のプロセッサをプログラムするために用いることのできる、あらゆる種類のコンピュータコード（例えば、ソフトウェア又はマイクロコード）を指す。

【0018】

メモリ140は、複数のユーザプロファイル144-1、144-2、・・・、144-nを有する。ユーザプロファイル144のそれぞれは、ユーザ識別子と関連する。ユーザプロファイル144は、メモリ140内のデータベースの中に保管され得る。本発明に

10

20

30

40

50

よるユーザプロフィールは、個人ユーザに関連する様々なタイプの個人のコンテンツを含み得る。そのような個人のコンテンツは、例えば、ユーザの自宅の住所、国籍、年齢、性別、母校、電子メール、メディアコンテンツ、職業、ユーザが属する団体、ユーザが訪れた場所及び/又はあらゆるメディア嗜好性若しくはメディア嗜好性のカテゴリを含み得る。ユーザの開示されるメディア嗜好性は、例えば、そのユーザによって選択された、そのユーザの個人のメディアアイテムの好き嫌いの度合いを示す評価を含み得る。ユーザの開示されるメディア嗜好性のカテゴリは、例えば、そのユーザによって選択された、写真又はビデオの種類又はテーマのような、そのユーザの個人のカテゴリのメディアアイテムの好き嫌いの度合いを示す評価を含み得る。ユーザの開示されるメディア嗜好性は、例えば、色、明度、パターン、一日の時間帯及び/又は目的を、追加で、あるいは代わりに含み得る。メモリの中の異なるユーザプロフィールは、個人のコンテンツの異なる種類及び/又は量を含んでもよい。メモリの中のあらゆるユーザプロフィールは、いくらかの特定のメディアアイテム又はメディアアイテムのカテゴリに関する個人のコンテンツが欠けていてもよい。

10

【0019】

通信装置133により、プロセッサ130は、複数の表示面110-1、110-2、・・・、110-n及び複数のユーザ識別ポート120-1、120-2、・・・、120-nと通信することができる。この実施形態において、表示面とは、様々な種類の視覚的なメディア又は静的若しくは動的なスペクトル及び/若しくは強度の照明効果を表示することができる、あらゆる表面を指す。表示面は、例えば、ブラウン管、プラズマスクリーン、液晶ディスプレイ、照明器具のアレー、又は一つ以上の照明器具に関連するレンズ、フィルタ、若しくは拡散器であり得る。プロセッサは、制御装置(図示されない)を通じて表示面110と通信することができる。この出願において、制御装置とは、メディアアイテムの表示面上での表示を制御することが可能なあらゆる装置を指す。制御装置は、例えば、プロセッサ上で実行される専用のドライバ、又はASIC(Application Specific Integrated Circuit)のような専用のハードウェアコントローラであり得る。

20

【0020】

追加で、あるいは代わりに、通信装置133により、プロセッサ130は、複数のユーザ識別ポート120-1、120-2、・・・、120-nと通信することができる。この出願において、ユーザ識別ポートとは、例えば、携帯電話、SMS(Short Message Service)装置、PDA(Personal Digital Assistant)、Blackberry(登録商標)、iPhone(登録商標)及びRFIDタグのような、個人用装置から、ユーザ識別子を確認することができる、あらゆる装置を指す。ユーザ識別ポートは、また、カードリーダー又はユーザインターフェース上の一連の入力からユーザ識別子を確認することができる、あらゆる装置を指す。ここで用いられる「ユーザインターフェース」の語は、本システムの一人以上のユーザとやりとりを可能とするインターフェースを指す。本開示書のいくつかの実装において用いられ得るユーザインターフェースの例は、スイッチ、ポテンショメーター、ボタン、ダイヤル、スライダ、マウス、キーボード、キーパッド、様々な種類のゲーム用コントローラ(例えば、ジョイスティック)、トラックボール、ディスプレイスクリーン、様々な種類のグラフィカルユーザインターフェース(GUI)、タッチスクリーン、マイク及び人が生成したある種の刺激を受信し、それに応えて信号を生成する、他の種類のセンサを含むが、これに限定されない。

30

40

【0021】

図2は、本発明の一実施形態に従って、少なくとも一つのユーザプロフィールに基づいて複数の表面上のメディアアイテムの第一のセットの表示の配置を変更する方法を表す。図2の方法は、図1の装置のような、本発明による装置により実装されることができる。図2の方法は、ユーザ識別子の受信によって始まる。図2のステップ210は、ユーザの位置の指標を含むユーザ識別子を受信する段階を含む。いくつかの実施形態において、プロセッサ130は、ユーザポート120-1のようなユーザ識別ポートから、通信装置133を通じて、ユーザ識別子を受信する。そのような実施形態において、ユーザ識別子を

50

送信するユーザ識別ポートは、それ自体がユーザの位置の指標として機能する。別の実施形態において、ユーザ識別ポートは、追加のユーザ位置情報を、ユーザ識別子と共に、あるいはユーザ識別子とは別個に、プロセッサ 130 へ送信してもよい。

【0022】

図2のステップ220は、ユーザ識別子に関連するユーザプロファイルを読み出す段階を含む。いくつかの実施形態において、プロセッサ130は、ユーザ識別子に関連するユーザプロファイルを特定した後、メモリ140の中のデータベースからユーザプロファイルを読み出す。図2のステップ230は、ユーザプロファイルに基づいて嗜好ベクトルを計算する段階を含む。いくつかの実施形態において、プロセッサ130の中の実行モジュール136は、ユーザプロファイルに基づいて嗜好ベクトルを計算する。図2のステップ240は、表面による、複数のメディアアイテムの表示の構成を変更する段階を含む。いくつかの実施形態において、プロセッサ130の中の実行モジュール136は、嗜好ベクトルに基づいて、どの表面が第一のセットの中のどのメディアアイテムを表示するかを選択する。そして、少なくとも一つの表面に関連する制御装置に、通信装置133を通じて、その表面により表示されているメディアアイテムを変更するように指示することにより、構成を変更する。

【0023】

図2で説明される方法は、本発明の一実施形態に従って、第二のユーザ識別子が受信されたとき、複数の表面上のメディアアイテムの第一のセットの表示の配置をさらに変更することができる。同様に、図2で説明される方法は、本発明の一実施形態に従って、第三のユーザ識別子が受信されたとき、複数の表面上のメディアアイテムの第一のセットの表示の配置をさらに変更することができる。さらに、図2で説明される方法は、新たなユーザ識別子が受信されるたびに、最大数のユーザ識別子が受信されるまで、メディアアイテムの第一のセットの表示の配置を変更し続けることができる。最大数のユーザ識別子、すなわち、装置100と関係することのできるユーザの最大数は、一般的に、利用可能なユーザ識別ポートの数により決定される。

【0024】

図2の方法は、さらに、時間と、特定のポートから受信した第一のユーザ識別子とを関連付けることができる。したがって、図2の方法は、ユーザ識別子と関連するユーザプロファイルに基づいて計算される嗜好ベクトルを、その受信の後の所定の期間、適用し続けることができる。第一のユーザ識別子の受信の後の所定の期間の後、いかなる他のユーザ識別子も受信されていない場合には、装置はデフォルトの構成へと戻ることができる。装置は、所定の期間の後、すぐにデフォルトの構成に戻ってもよい。あるいは、所定の期間の終了から、徐々にデフォルトの構成に戻ってもよい。したがって、図2の方法は、第一のユーザプロファイルに基づく嗜好ベクトルを連続して適用するために、第一のユーザ識別子を繰り返し受信する必要がある。あるいは、図2の方法は、第一のユーザ識別子を送信したポートから第二のユーザ識別子が受信されるまで、第一のユーザ識別子に基づく嗜好ベクトルを適用してもよい。さらに、図2の方法は、第一のユーザプロファイルに関連する嗜好ベクトルの効果を徐々に小さくしてもよい。

【0025】

図3は、本発明による装置に従う、複数の表面上のメディアアイテムの第一のセットの表示の第一の構成300を示す。図3で説明されるように、例となる物理的な空間350は、複数の表面110 - 1乃至110 - 16と、複数のユーザ識別ポート120 - 1乃至120 - 4とを含む。図3における表面とポートとの両方は、その空間内に分布する。その空間の中の何れのポート120 - 1乃至120 - 4も、その空間で個人のユーザの存在を示すユーザ識別子を検出しなかった。したがって、図3において、メディアアイテムA乃至Pの第一のセットは、デフォルト設定により、第一の構成で、表面110 - 1乃至110 - 16に表示される。図3において説明されるように、それぞれの表面は、他と区別できるメディアアイテムを表示する。メディアの第一のセットの中のメディアアイテムは、それぞれ他と区別される必要はなく、様々な種類及びタイプの視聴覚メディアを含む。

例えば、本発明のいくつかの実装に適したメディアアイテムは、静的な画像、ビデオ及び予め録音されたもの、生のストリーム又はリアルタイムに生成されるものを含む録音を含む。適するメディアアイテムは、例えば、規則及び/又はユーザ入力 of 所定のセットに基づく、LEDをベースにした照明ネットワークのような制御可能な照明システムにより生成される静的又は動的な照明効果も含む。

【0026】

図4は、一つのユーザプロファイルに基づいて、本発明に従う装置により生成される複数の表面上のメディアアイテムの第一のセットの表示の、例となる第二の構成400を表す。図4は、図3で説明されたのと同様の、例となる物理的な空間350を表す。したがって、図4の中で説明される物理的な空間は、また、図3の中で説明されるような空間内に分布する、複数の表面110-1乃至110-16と、複数のユーザ識別ポート120-1乃至120-4とを含む。図4で示されるように、ポート120-1は、空間でユーザU1の存在を示すユーザ識別子U1を検出したところである。本出願で用いられるように、ユーザ識別子の語は、あらゆる名前、数字、コード又は特定のグループ及び/又は期間の中のユーザを一意に識別できる一連の入力を指す。例えば、ユーザ識別子は、ホテルの宿泊客によって使用される部屋の番号、RFIDタグにより放射されるコード、又は携帯電話番号であり得る。

【0027】

図4は、本発明に従うプロセッサが、ポート120-1からユーザ識別子U1を受信した後の状況を表している。ユーザ識別子U1を受信した後、プロセッサは、ユーザ識別子と関連する第一のユーザプロファイルを読み出し、その第一のユーザプロファイルに基づいてメディアアイテムのための嗜好ベクトルを計算する。例えば、図1の装置が図4の第二の構成を生成するために用いられる場合、プロセッサ130は、メモリ140からユーザ識別子U1に関連するユーザプロファイル144-1を読み出し、ユーザプロファイル144-1に基づいてメディアアイテムA乃至Pのための嗜好ベクトルを計算する。プロセッサ130は、次に、複数の表面110-1乃至110-16に、その嗜好ベクトルに基づいた第二の構成で、メディアアイテムA乃至Pの第一のセットを表示するように指示する。したがって、図4において、メディアアイテムA、B、C、D、G及びHを表示する表示面は、ユーザプロファイル144-1に基づいて計算された嗜好ベクトルに基づいて、図3に比べて変更される。

【0028】

本発明の原理の説明を簡潔にするために、図3と図4は、複数の表面110-1乃至110-16のそれぞれは、メディアアイテムの第一のセットのあらゆるメディアアイテムA乃至Pを表示することができると仮定する。例えば、複数の表面110-1乃至110-16のそれぞれは、あらゆるデジタル画像A乃至Pを表示することのできるデジタルスクリーンであり得る。それにもかかわらず、表面110-1乃至110-16が様々なタイプの表面を含み、それらの全てがメディアアイテムA乃至Pのそれぞれを表示できるわけではないことは、本発明の範囲内である。そのような実施形態において、本発明に従うプロセッサは、嗜好ベクトルに基づいて、どの表面がどのメディアアイテムを表示するかを決定する段階において、それぞれの表面の能力を計算に入れる。

【0029】

同様に、本発明の原理の説明を簡潔にするために、図3と図4は、ユーザ識別ポート120-1乃至120-4のそれぞれ及び複数のユーザ識別ポートは、同一の手段により、あらゆるユーザ識別子を検出することができると仮定する。そのような実施形態において、複数の表面110-1乃至110-16がホテルのロビー内に配置されるとき、複数のユーザ識別ポート120-1乃至120-4は、ユーザのホテルのカードキーによってのみユーザ識別子を検出するよう選択され得る。それにもかかわらず、ポート120-1乃至120-4が様々なタイプのポートを含み、そのいくつかは、ユーザ識別子を検出するために、他のものと異なり、かつ/あるいは他のものより優れた能力を有することは、本発明の範囲内である。そのような実施形態において、例えば、ポート120-1、120

10

20

30

40

50

- 2 及び 1 2 0 - 3 は、ユーザのホテルのカードキーから、それぞれユーザ識別子を検出することができる。しかし、1 2 0 - 4 は、ユーザインターフェース上の一連の入力により、ユーザ識別子をさらに検出することができる。別の例となる実施形態において、ポート 1 2 0 - 1 及び 1 2 0 - 2 は、RFIDタグからのみユーザ識別子をそれぞれ検出してもよく、ポート 1 2 0 - 3 及び 1 2 0 - 4 は、ユーザインターフェース上の一連の入力からのみ、ユーザ識別子を検出してもよい。

【 0 0 3 0 】

メディアアイテム E 及び F は、図 3 と同様に、図 4 においてそれぞれ表面 1 1 0 - 5 及び 1 1 0 - 6 により表示されたままである。表面 1 1 0 - 5 及び 1 1 0 - 6 により表示されるメディアアイテムは同じままであり得る。なぜなら、ユーザプロファイル 1 4 4 - 1 に基づく嗜好ベクトルが、その表面はそのプロファイルにより示される嗜好に一致するメディアアイテムを既に表示していることを示すためである。あるいは、ユーザプロファイル 1 4 4 - 1 に基づく嗜好ベクトルがそのプロファイルにより示される嗜好を含まないために、表面 1 1 0 - 5 及び 1 1 0 - 6 により表示されるメディアアイテムが同じままであってもよい。さらに、開発者がそれらの表面は不変のままであると規定したために、表面 1 1 0 - 5 及び 1 1 0 - 6 により表示されるメディアアイテムが同じままであり得る。

【 0 0 3 1 】

メディアアイテム H は、図 3 において示されるように表面 1 1 0 - 8 ではなく、図 4 において表面 1 1 0 - 7 により表示される。なぜなら、ユーザプロファイル 1 4 4 - 1 に基づく嗜好ベクトルは、ユーザ U 1 が、表面 1 1 0 - 7 により以前に表示されていたメディアアイテム G よりメディアアイテム H を好むことを示しており、表面 1 1 0 - 7 は、表面 1 1 0 - 8 よりポート 1 2 0 - 1 に近いためである。ユーザプロファイル 1 4 4 - 1 に基づく嗜好ベクトルは、ユーザ U 1 がメディアアイテム G よりメディアアイテム H を好むことを示すことができ、あるいは、ユーザ U 1 がメディアアイテム G が関連するメディアアイテムのカテゴリよりメディアアイテム H が関連するメディアアイテムのカテゴリを好みことを示すことができる。ユーザプロファイル 1 4 4 - 1 の中の嗜好の指標は、例えば、メディアアイテム H 及び / 又はメディアアイテム G の評価であり得る。あるいは、ユーザプロファイル 1 4 4 - 1 の中の嗜好の指標は、例えば、メディアアイテム H と類似するユーザのメディアコンテンツ又はメディアアイテム G と類似しないユーザのメディアコンテンツであってもよい。ユーザのメディアコンテンツが複数の風景写真を含んでいる場合に、例えば、メディアアイテム H が風景写真に分類されるときは、メディアアイテム H に対する嗜好性を示すことができる。別の例として、ユーザの電子メールが「France」の単語を含む場合に、メディアアイテム H がフランスの画像に分類されるときは、メディアアイテム H に対する嗜好性を示すことができる。アルゴリズムは、それぞれのメディアアイテムのための嗜好性のレベルを計算するために用いられ得る。

【 0 0 3 2 】

同様に、メディアアイテム A、B、C 及び D は、図 3 において示されるようにそれぞれ表面 1 1 0 - 1、1 1 0 - 2、1 1 0 - 3 及び 1 1 0 - 4 ではなく、図 4 において、表面 1 1 0 - 4、1 1 0 - 3、1 1 0 - 2 及び 1 1 0 - 1 により表示される。なぜなら、ユーザプロファイル 1 4 4 - 1 は、ユーザ U 1 が、メディアアイテム C よりメディアアイテム D を好み、メディアアイテム B よりメディアアイテム C を好み、メディアアイテム A よりメディアアイテム B を好む指標を含むためである。図 4 において、メディアアイテム A、B、C 及び D の中で最も嗜好の強いメディアアイテム D は、ポート 1 2 0 - 1 に最も近い表面 1 1 0 - 1 により表示される。メディアアイテム A、B、C 及び D の中で二番目に嗜好の強いメディアアイテム C は、ポート 1 2 0 - 1 に次に近い表面 1 1 0 - 2 により表示される。そして、メディアアイテム A、B、C 及び D の中で三番目に嗜好の強いメディアアイテム B は、ポート 1 2 0 - 1 に次に近い表面 1 1 0 - 1 に表示される。

【 0 0 3 3 】

メディアアイテム A、B、C 及び D の表示の構成を変更する段階において、いくつかの異なるアプローチが本発明の範囲内でなされる。いくつかの実施形態において、最も嗜好

10

20

30

40

50

の強いメディアアイテムDを表示している表面が最初に変更される。例えば、表面110-1は、メディアアイテムDを表示するようすぐに指示され得る。あるいは、表面110-3、110-2及び110-1は、メディアアイテムDを表示するように連続して指示されてもよい。いくつかの実施形態において、嗜好性の強い新たなメディアアイテムを表示するように連続して指示される表面に関する経路は、関連のあるユーザプロファイルの中の、関連のある嗜好の指標の強さの関数である。例えば、メディアアイテムPに対するユーザU1の嗜好が強い場合に、表面110-16とポート120-1との間の様々な経路に沿った表面が、ユーザプロファイル144-1に基づく嗜好ベクトルにより最終的に指定される表面に先立って、メディアアイテムPを表示することができる。

【0034】

別の実施形態において、嗜好の強いメディアアイテムのそれぞれを表示する表面は、同時に変更される。例えば、表面110-1及び110-2は、嗜好ベクトルに基づいて、それぞれメディアアイテムD及びCを表示するよう、共にすぐに指示される。いくつかの実施形態において、新たなメディアアイテムを表示するよう指示される表面の速度は、関連のあるユーザプロファイルの中の、関連のある嗜好の指標の強さの関数である。いくつかの実施形態において、表示の構成を変更するためのパラメータは、関連するユーザプロファイルの一部である。

【0035】

図5は、二つのユーザプロファイルに基づいて、本発明に従う装置により生成される、複数の表面上のメディアアイテムの第一のセットの表示の、例となる第三の構成500を表す。図5は、図3及び図4で説明されたものと同様の、例となる物理的な空間350を表す。したがって、図5の中で説明される物理的な空間は、また、図3及び図4の中で説明されるような空間内に分布する、複数の表面110-1乃至110-16と、複数のユーザ識別ポート120-1乃至120-4とを含む。図5で示されるように、ポート120-1は、空間350内で第一のユーザU1の存在を示す第一のユーザ識別子U1を検出し、ポート120-4は、空間350内で第二のユーザU2の存在を示す第二のユーザ識別子U2を検出したところである。

【0036】

図5は、本発明に従うプロセッサが、ポート120-1から第一のユーザ識別子U1を、ポート120-4から第二のユーザ識別子U2受信した後の状況を示している。第一のユーザ識別子U1と第二のユーザ識別子U2とを受信した後、プロセッサは、二つのユーザ識別子のそれぞれと関連するユーザプロファイルを読み出す。例えば、図1の装置が図5の第三の構成を生成するために用いられる場合に、プロセッサ130は、メモリ140から、ユーザ識別子U1に関連するユーザプロファイル144-1とユーザ識別子U2に関連するユーザプロファイル144-2とを読み出し、ユーザプロファイル144-1と144-2とに基づいてメディアアイテムA乃至Pのための嗜好ベクトルを計算する。プロセッサ130は、次に、複数の表面110-1乃至110-16に、その二つの嗜好ベクトルに基づいた第三の構成で、メディアアイテムA乃至Pの第一のセットを表示するように指示する。したがって、図5において、メディアアイテムB、C、D、N及びKを表示する表示面は、ユーザプロファイル144-1と144-2とに基づいて計算された嗜好ベクトルに基づいて、図4に比べて変更される。

【0037】

メディアアイテムNは、図4において示されるように表面110-14ではなく、図5において表面110-11により表示される。なぜなら、ユーザプロファイル144-2は、表面110-14より近くの表面110-11に存在し、表面110-11により以前表示されていたメディアアイテムKよりもメディアアイテムNを好む、ポート120-4のユーザU2の指標を含むためである。ユーザプロファイル144-2の指標は、ユーザU2がメディアアイテムN若しくはメディアアイテムNが関連するメディアアイテムのカテゴリを好むことを示すことができ、又は、ユーザU2がメディアアイテムK若しくはメディアアイテムKが関連するメディアアイテムのカテゴリを好まないことを示すことが

10

20

30

40

50

できる。

【0038】

同様に、メディアアイテムA、B、C及びDは、図4において示されるように、それぞれ表面110-4、110-3、110-2及び110-1ではなく、図5において、表面110-4、110-2、110-1及び110-3により表示される。なぜなら、ユーザプロファイル144-2は、ユーザU2が、メディアアイテムC及びBよりメディアアイテムDを好む指標を含むためである。図5でメディアアイテムA、B、C及びDを表示する表面は、第二の嗜好ベクトルにより単独で指示されなくてもよい。第一の嗜好ベクトルは、どのメディアアイテムがどの表面に表示されるかを決定するためにも用いられる。例えば、ユーザプロファイル144-2は、ユーザU2が、メディアアイテムAよりメディアアイテムDを好むという指標も含み、さらに、メディアアイテムC及びBよりメディアアイテムDを好むという指標を含んでもよい。図5において示されたように、ユーザU1及びU2はともにメディアアイテムDを好むため、嗜好ベクトルは、メディアアイテムDが、ポート120-1と120-4との間の表面により表示されるべきであることを示した。図5において、プロセッサ130は、メディアアイテムDを表示するために、ポート120-1と120-4との間の表面として表面110-3を特に選択したところである。

10

【0039】

同様に、メディアアイテムB、C及びDの表示の構成の変更における、異なるアプローチが本発明の範囲内である。いくつかの実施形態において、メディアアイテムDを表示する表面は最初に変更される。例えば、表面110-3は、メディアアイテムDを表示するよう、すぐに指示されることができ。あるいは、表面110-2及び110-3は、メディアアイテムDを表示するよう、それぞれ連続して指示されてもよい。いくつかの実施形態において、好ましいメディアアイテムのそれぞれを表示する表面は、同時に変更される。例えば、表面110-1及び110-2は、共に、嗜好ベクトルに基づいて、メディアアイテムC及びDを表示するよう、すぐに指示され得る。いくつかの実施形態において、新たなメディアアイテムを表示するよう指示される表面の速度は、先と同様に、関連のあるユーザプロファイルの中の、関連のある嗜好の指標の強さの関数である。

20

【0040】

図3、4及び5の中の一つ以上の表面110-1乃至110-16は、本発明の一実施形態に従うメディア出力装置をより広く表すことができる。同様に、本発明の一実施形態に従う方法及び装置は、メディア出力装置又はステップを実行するプロセッサに、直接又はデバイスドライバを通じて、様々な種類のメディアを生成するように指示する段階を、より広く含むことができる。図3、4及び5の中の一つ以上の表面110-1乃至110-16がメディア出力装置を表す本発明の実施形態において、少なくとも一つのメディア出力装置はスピーカであってもよく、メディアアイテムA乃至Pの少なくとも一つは、予め記録された音声ファイル又は生の音声ストリームであってもよい。そのような実施形態において、ユーザプロファイル144は、一つ以上の種類の音声ファイルの音量の嗜好、音楽のスタイル又は音のバランスの嗜好又は言葉によるコミュニケーション含む音声ファイルの内容の嗜好を含んでもよい。そのような実施形態における、メディアアイテムの第一のセットの構成の変更が、音声ファイルを生成するメディア出力装置の変更を含む限り、元の構成は、音声ファイルを生成できる、少なくとも二つのメディア出力装置を含まなければならない。

30

40

【0041】

いくつかの発明の実施形態がここで説明され図示されたが、当業者であれば、機能を実行し、かつ/若しくは結果を取得するための様々な他の手段及び/若しくは構造、並びに/又はここで説明される利点の一つ以上の寄せ集めを容易に想起するだろう。そして、そのような多様性及び/又は改良のそれぞれは、ここで説明される発明の実施形態の範囲内であるとみなされる。より一般的に、当業者であれば、ここで説明される全てのパラメータ及び構成が例示的なものであることを理解するだろう。そして、当業者であれば、実際

50

のパラメータ及び／又は構成は、発明の教示が用いられる特定のアプリケーションに依存するであろうことを理解するだろう。当業者は、単なる日常の試験を用いて、ここで説明される特定の発明の実施形態に対する多くの均等物を理解し、説明することができるだろう。したがって、先に述べた実施形態は例示的な目的のために存在し、添付されるクレーム及びその均等物の範囲内で、発明の実施形態は、明確に説明されてクレームされるものとは異なる方法で実施され得る。本開示書の発明の実施形態は、ここで説明される、それぞれ個々の特徴、システム、品物、素材、キット及び／又は方法に向けられる。さらに、そのような特徴、システム、素材、キット及び／又は方法の二つ以上のあらゆる組み合わせは、そのような特徴、システム、素材、キット及び／又は方法が相互に矛盾しない場合には、本開示書の発明の範囲内に含まれる。

10

【 0 0 4 2 】

ここで定義され用いられる全ての定義は、辞書の定義、参照することにより組み込まれる文書での定義及び／又は定義される語の一般的な意味を管理すると理解されるべきである。

【 0 0 4 3 】

本明細書及びクレームで用いられる不定冠詞「一つの／ある (a) 」及び「一つの／ある (a n) 」は、明確に示されない限り、「少なくとも一つの」を意味するよう理解されるべきである。

【 0 0 4 4 】

本明細書及びクレームで用いられる「及び／又は」の語は、そのように結合される要素、すなわち、一部の例では結合的に存在する要素及び他の例では分離して存在する要素の「いずれか又は両方」を意味するよう理解されるべきである。「及び／又は」でリストされる複数の要素、すなわち、そのように結合される「一つ以上の」要素は、同じように解釈されるべきである。他の要素は、「及び／又は」の節によって明確に特定された要素以外に、それらの明確に特定された要素に関連するか関連しないかに関わらず、任意に存在し得る。したがって、限定されない例として、「A 及び／又は B 」の語は、「有する (comprising) 」のようなオープンエンドのフレーズとともに用いられる場合、一つの実施形態においては A のみ (B 以外の要素を任意で含む) ; 別の実施形態においては B のみ (A 以外の要素を任意で含む) ; さらに別の実施形態においては A と B の両方 (他の要素を任意で含む) を意味する。

20

30

【 0 0 4 5 】

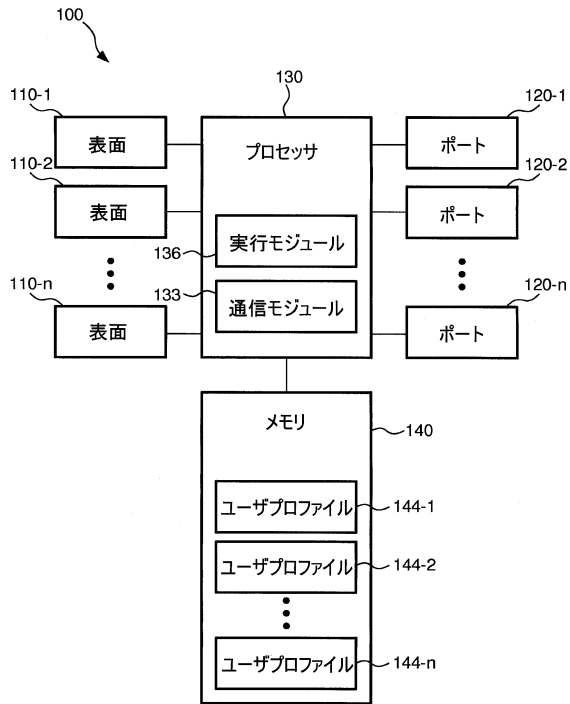
ここでクレームされる、一つ以上のステップ (段階) 又は動作を含むあらゆる方法における、その方法の段階又は動作の順序は、明確に示されない限り、列挙される順序に限定される必要はない。

【 0 0 4 6 】

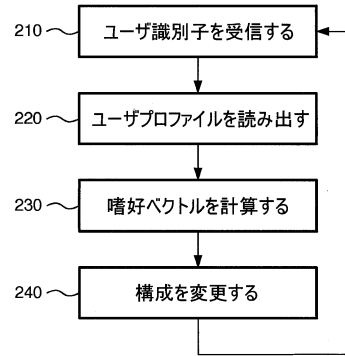
クレーム及び上記の明細書において、「含む (comprising) 」 「含む (including) 」 「有する (carrying) 」 「有する (having) 」 「含む (containing) 」 「含む (involving) 」 「保持する (holding) 」 「構成する (composed of) 」 のような全ての移行句及び同類のものは、オープンエンド、すなわち、含むことを意味するが限定しないものと理解されるべきである。「からなる (consisting of) 」 及び 「からなる (consisting essentially of) 」 の移行句のみが、United States Patent Office Manual of Patent Examining Procedures, Section 2111.03でそれぞれ説明されるように、クローズドエンド又はセミクローズドエンドのフレーズであるべきである。

40

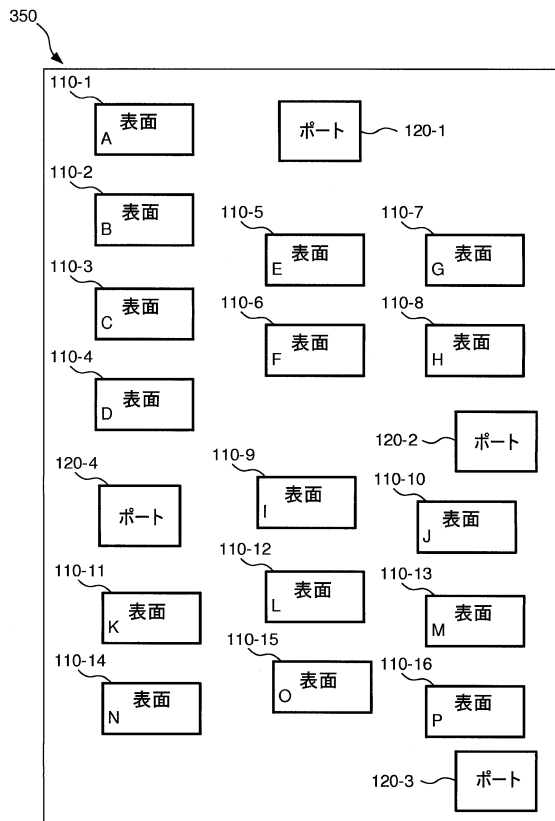
【図 1】



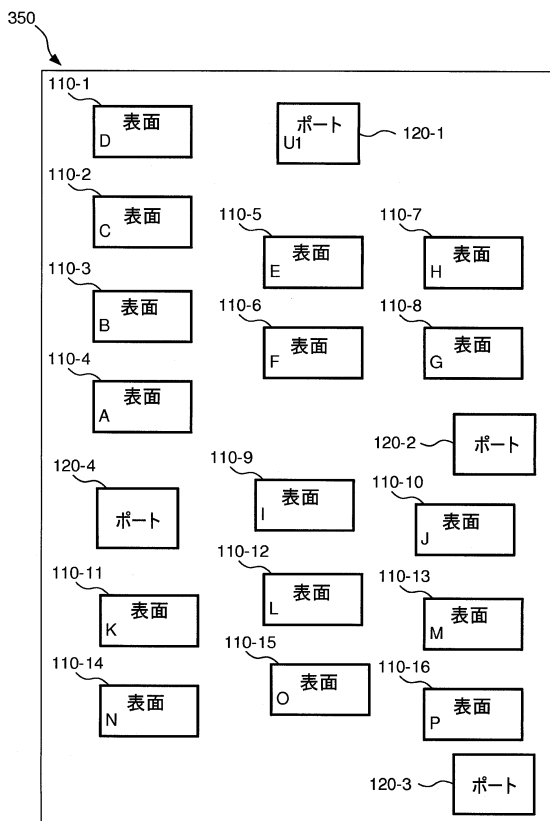
【図 2】



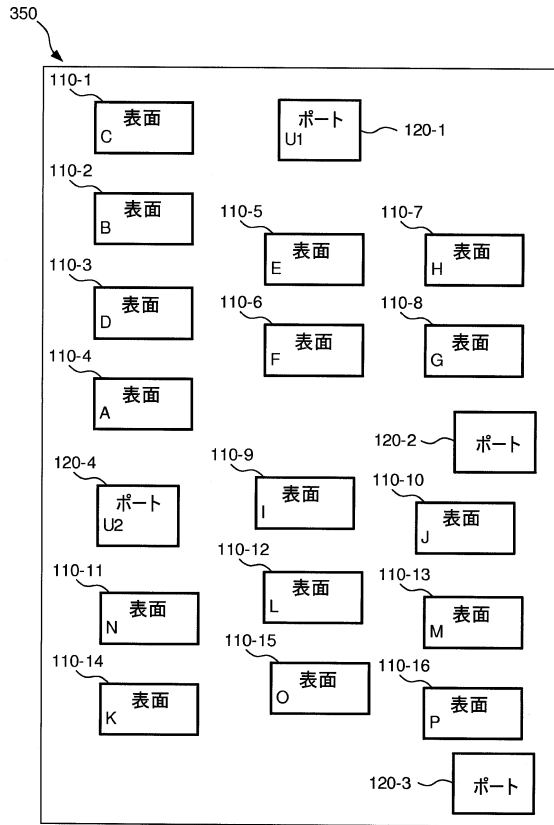
【図 3】



【図 4】



【図5】



フロントページの続き

- (74)代理人 100107766
弁理士 伊東 忠重
- (72)発明者 ヘレインセ, ヘイス
オランダ国, 5 6 5 6 アーエー アインドーフエン, ハイ・テク・キャンパス・ビルディング
4 4
- (72)発明者 メイソン, ジョナサン
オランダ国, 5 6 5 6 アーエー アインドーフエン, ハイ・テク・キャンパス・ビルディング
4 4
- (72)発明者 プラート, プラム
オランダ国, 5 6 5 6 アーエー アインドーフエン, ハイ・テク・キャンパス・ビルディング
4 4

審査官 山崎 慎一

- (56)参考文献 米国特許出願公開第2005/0044254 (US, A1)
米国特許出願公開第2003/0220835 (US, A1)
特表2002-520689 (JP, A)
米国特許出願公開第2003/0078840 (US, A1)
特開2007-193292 (JP, A)
特開2008-027083 (JP, A)
特開2005-301585 (JP, A)
特開2007-004488 (JP, A)
特開2007-004489 (JP, A)
国際公開第2007/109541 (WO, A2)
国際公開第2007/057843 (WO, A1)

- (58)調査した分野(Int.Cl., DB名)
G 0 6 F 3 / 1 4
G 0 6 F 1 7 / 3 0